PRINCETON

液晶ディスプレイ

PTFGSA-24W

OSD 操作マニュアル

本書をお読みいただく前に

本書には液晶ディスプレイの設定に必要な操作方法が記載されています。 本書をお読みいただく前に、製品に同梱されているユーザーズガイドに従って、液晶ディスプレイを設置してください。

目次

	次	2
1.	OSDの概要と基本操作	3
	OSDメニューの概要	.3
	各ボタンの機能	.4
	基本的な操作方法	.5
	各項目の設定方法	.7
2.	設定項目	8
	ピクチャー調整	.8
	入力選択	.9
	オーディオ調整1	0
	カラー調整1	1
	インフォメーション1	2
	マニュアル画像調整1	3
	設定メニュー1	4
	メモリーリコール1	4
3.	便利なダイレクトキー機能	15
4	田語集	16

1. OSDの概要と基本操作

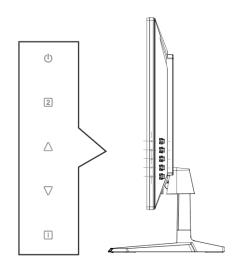
OSD メニューの概要

OSD メニューでは液晶ディスプレイの画面表示を細かく調整することができます。

OSD メニューを起動すると、設定可能な項目が一覧で表示されます。

※ 選択中の項目は白色でハイライト表示されます。





ボタン操作 / ダイレクトキー操作

本体背面のボタンは OSD メニュー操作の他、利用頻度の高い機能のショートカット (ダイレクトキー) として機能します。

4		・東海の1切
0	415	・電源の入切
	(1)	
	電源ボタン	
2		・決定(設定値の変更を確定)/実行
	2	・入力切替(ダイレクトキー)
	2ボタン	
3		・移動(OSD メニュー表示時)
	\triangle	・オーディオ調整(ダイレクトキー)
	上ボタン	
4		・移動(OSD メニュー表示時)
	∇	・カラー調整(ダイレクトキー)
	下ボタン	
6		・キャンセル (OS メニュー表示時)
		・OSDメニューの起動
	1ボタン	

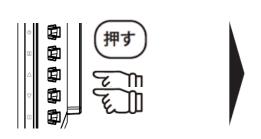
4

基本的な操作方法

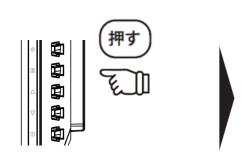
● ボタンを押すと、画面に OSD メニューが表示されます。



② △ ▽ ボタンを操作し調整したい項目まで移動します。









- ※ 選択中の項目は白色でハイライト表示されます。
- ※ 選択できない項目はグレーで表示されます。
- 5 2 ボタンを押して任意の値へ変更します。
 - ※ 機能により設定変更の操作が異なります。詳しくは「各項目の設定方法」をご覧ください。

各項目の設定方法

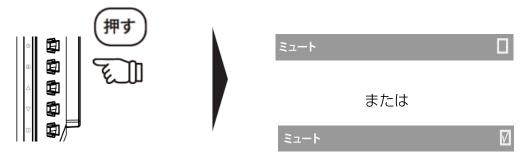
■ 数値バーの設定

△ ▽ を任意の数値になるまで数回押すか、押し続けます。



■ ON/OFF 選択肢の設定

2 ボタンで ON (チェックが入った状態) または OFF を選択します。



■ サブメニューの設定

- ② を押してサブメニューへ移動します。
- ② △ ▽ ボタンで任意の値へ移動します。
- 3 ② ボタンを押して確定します。

2. 設定項目

ピクチャー調整

画面の明るさやコントラストなどを調整できるメニューです。

項目名	説明	設定値
コントラスト	画面のコントラストを調整します。 ※ [エコモード]がオフ以外の場合、[コントラスト]は設定できません。	0 ~ 100
輝度	画面の明るさを調整します。 ※ [DCR]がオンの場合、[輝度]は設定できません。 ※ [エコモード]がオフ以外の場合、[輝度]は設定できません。	0 ~ 100
DCR	画面の明暗に合わせて明るさが自動的に調整されます。 ※ [エコモード]がオフ以外の場合、[DCR]は設定できません。 ※ [DCR]をオンに設定すると、[輝度]、[エコモード]は変更できません。	オンオフ
エコモード	消費電力を抑えるモードです。三段階の明るさから選択できます。 ※ [エコモード]をオフ以外に設定すると、[コントラスト]、[輝度]、 [DCR]は設定できません。	オフ モード 1 モード 2 モード 3
オーバードライブ	オーバードライブを三段階の強さから選択できます。	オフ レベル 1 レベル 2 レベル 3

入力選択

画面に表示する映像信号を選択できるメニューです。

項目名	説明
HDMI1[2.0]	HDMI1 を選択します。
HDMI2	HDMI2 を選択します。
HDMI3	HDMI3 を選択します。
DisplayPort	DisplayPort を選択します。
Auto	入力された映像信号を検出し自動的に映像を表示します。

オーディオ調整

音量の調整ができるメニューです。

項目名	説明	設定値
音量	音量を調整できます。 ※ [ミュート]がオンの場合音量は設定できません。	0 ~ 100
ミュート	ミュートの切り替えをします。	オンオフ

カラー調整

色温度やプリセットモードの切り替えができるメニューです。

項目名	説明	設定値
クール	画面全体を寒色系の色味にします。	
ノーマル	画面全体を通常の色味にします。	
ウォーム	画面全体を温色系の色味にします。	
ユーザーカ ラー設定	赤・緑・青の色味を個別に変更できます。	赤: 0-100 緑: 0-100 青: 0-100
プリセット モード	ご使用の用途に適した画面設定へ切り替えできます。 ※ 標準以外に設定した場合、[カラー調整]の[プリセットモード]以 外の項目は設定できません。	標準 映画 風景 テキスト RTS
		FPS

カラー調整 続き

項目名	説明	設定値
ブルーライト リデューサー	青色の発色をカットしブルーライトを軽減する機能です。 ご利用シーンに合わせて四段階から選択できます。 ※ オフ以外に設定すると、[カラー調整]の[ブルーライトリデューサー]以外の項目は設定できません。 ※ [ピクチャー調整]の[エコモード]がオフ以外に設定されている場合、[ブルーライトリデューサー]は設定できません。 ※ [ピクチャー調整]の[DCR]がオンの場合、[ブルーライトリデュー	オフ ビデオ ウェブページ テキスト 低照度
	サー]は設定できません。	

インフォメーション

出力している映像の情報が表示されるメニューです。 以下の4つの情報が表示されます。

- 解像度
- 水平周波数
- 垂直周波数
- ドットクロック

マニュアル画像調整

アスペクト比などの画像調整と FreeSync の設定が行えるメニューです。

項目名	説明	設定値
シャープネス	文字や画像がにじんで見える場合に画面のシャープネスを微調整します。 ※ 1920x1080 以外の解像度で、60Hz 入力の場合に設定できます。	0 ~ 4
画面モードの調整	画面の解像度に関わらず、アスペクト比(縦横比)を固定したまま拡大表示できます。 ※ 1920×1080 以外の解像度で、60Hz 入力の場合に設定できます。	フルスクリーン アスペクト比 ドットバイドット
FreeSync	Radeon FreeSync テクノロジーを有効または無効にします。	オンオフ

設定メニュー

OSD の表示設定ができるメニューです。

項目名	説明	設定値
言語	OSD メニューの表示言語を変更できます。	日本語
		英語
OSD 位置	OSD メニューを表示する位置を調整できます。	水平:0~100
		垂直:0~100
OSD表示時	OSD 操作終了後に、OSD メニューが消えるまでの時間を調整	5 ~ 60
間	します。	3 ** 60
		オン
OSD 背景	オンに設定すると、OSD メニューを半透明にできます。	オフ
		.,,

メモリーリコール

実行すると、OSD メニューの設定値を工場出荷時の状態に戻します。

3. 便利なダイレクトキー機能

いくつかの設定は、OSDメニューを表示していない状態でも対応するボタンを押すことで直接メニューへ遷移することができます。

ダイレクトキーは、 $2 \triangle \nabla$ のボタンで実行できます。

■ ダイレクトキー操作の一覧

ボタン	遷移先メニュー
2 2 ボタン	入力選択
△ 上ボタン	オーディオ調整
▽ 下ボタン	カラー調整

4. 用語集

用語	説明
OCD	オンスクリーンディスプレイの略で、画面上に液晶ディスプレイ
OSD	の設定画面を表示する機能です。
コントラスト	画面の白:黒の輝度比率のことです。
	Dynamic Contrast Ratio の略称です。
	映像の色合いに応じて、画面の輝度およびコントラスト値が自動
DCR	調整されます。
	暗いシーンでは画面が暗く、明るいシーンでは画面が明るくなり
	ます。
オーバードライブ	中間色の応答速度を引き上げ、動画の残像を軽減する機能です。
ブルーライト	人間が見ることのできる可視光のうち、約 380nm~500nm の範囲
フルー フィド	がブルーライトと呼ばれる波長領域です。
EranSuna	ゲームプレイ時の同期ズレによる画像の乱れ(ティアリング)や
FreeSync	カクツキ(スタッタリング)の発生を低減できる機能です。

PRINCETON 株式会社プリンストン

本社〒 101-0032 東京都千代田区岩本町 3-9-5 K.A.I. ビル3F URL: https://www.princeton.co.jp

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。

本書ではℝ™は明記しておりません。

本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

2019年8月 初版 Copyright © 2019 Princeton Ltd.